

# 2022年度 荒川区予算編成に対する要望書を提出!



来年度の予算要望をする荒川区議団

共産党荒川区議団は12月17日、来年度(2022年度)の予算要望書を荒川区に提出。申し入れには、北川副区長が対応しました。

長期にわたる新型コロナウイルス感染症によって、区民の健康と命、暮らしと生業は、かつて経験したことのない深刻な影響を受けています。

オミクロン株の感染の広がりもあり、最大限の警戒と第6波に向けた備えが何よりも重要となっています。

また、コロナ禍における暮らしへの日本政府の

## 来年度予算編成にあたっての重点要望

- 1、第6波への万全の備えを
  - ①PCR検査を拡大し、いつでも、どこでも、誰でも無料で検査する
  - ②新年度における保健所体制の抜本的拡充、
  - ③原則自宅療養の撤回を国に求めるとともに必要な医療が受けられるように重症化を防ぐ抗体カクテル療法を行う病床確保など医療機関との連携、支援の強化を進める。
- 3、中小事業者の緊急実態調査を行うとともに、区として事業継続のための独自補助事業を実施すること。
- 4、低所得者への給付金をはじめとした独自支援を実施すること。
- 5、「生活保護は国民の権利」をわかりやすく周知・徹底し区民に寄り添った制度運用を行うこと。
- 6、子どもの医療費無料化を18歳まで引き上げること。
- 7、高齢者など難聴の方への補聴器購入助成を実施。
- 8、公営住宅入居基準内のひとり親世帯への家賃助成制度を実施すること。
- 9、生理用品を公共施設の個室トイレに常備すること。
- 10、ジェンダー平等と多様性が重視される荒川区をつくる第一歩としてパートナーシップ条例の制定を決断すること。
- 11、廃プラスチックの回収、リサイクル事業について早急に全区に拡大すること。
- 12、「町屋さくら」を存続すること。高齢化社会の急速な進行の下、区内の交通不便地域解消など移動制約者対策をまちづくりの中心課題に据えるための公共交通政策を策定すること。

以上。

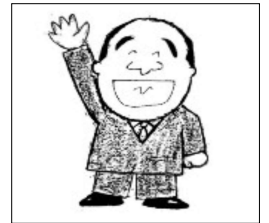
対応は、持続化給付金や家賃支援給付金も一回だけ、今回の個人への給付金も18才以下の子どもや住民税非課税世帯など極めて限定された国民にしか給付がされません。

これまでもなんとか「ゼロゼロ融資」などで事業を継続してきた区内事業者や収入の減少などで生活困難に陥って生活福祉資金の特例貸付で息をつないできた方々の返済も来年度から始まります。

**区民の命と暮らしを守る 地方自治体・荒川区の役割の発揮を**

重点要望と以下497要望項目は、日本共産党荒川区議会議員団に直接寄せられた区民要求はもとより、議会内外での活動や区内各種団体との懇談や調査研究に基づいたものです。

来年度予算編成の中で、真摯な検討とともに区民に寄り添った立場に立って実現されるよう強く求めるものです。



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています

日本共産党荒川区議団

# 小林行男

ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 842  
2021. 12. 26

区議会控室  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp

ホームページ  
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/

東尾久相談室  
東尾久2-37-3  
TEL・FAX 3895-0508

## 荒川区の新型コロナワクチン 3回目接種は・・・

荒川区は国から新たに「優先度に応じ、8ヶ月を待たずにできる限り接種を前倒しする」という方針が出され、接種間隔が短くなった場合でも速やかに接種できるように接種券を前倒しして送付を始めます。



### 【送付日】

12月23日(木)から

### 【送付対象】

2回目接種日から6ヶ月が経過した方



※集団接種会場の設置、個別接種を各協力医療機関で実施。接種の開始時期・会場一覧等は後日送付、また特設ホームページなどで確認を。

※予約は後日。接種券が届いてもすぐに予約・接種はできません。

## 法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所  
の弁護士による法律相談会  
をおこなっています。  
できるだけ事前にご連絡ください。

## 1月の相談会は 1月18日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

# 東京都に高すぎる国民健康保険料引き下げを求める申し入れ!

日本共産党・都議団・各区市町村議員団



東京都に申し入れ書を手渡す党議員団



日本共産党・都議団・各区市町村議員団は東京都に対して、国保料の引き下げなどを求める申し入れを行いました。東京都の国民健康保険課長が対応しました。

東京都は十一月二十九日の都・国民健康保険運営協議会では、来年度の「国保」について、国の仮係数に基づいて試算し、各自治体が法定外繰入を行わない場合、国保加入者一人あたり17万2155円となり、今年度と比べて1万4804円の増の大幅値上げになると試算を明らかにしました。

**今でも高すぎる国保料**

いま、年金、医療、介護などの社会保障改悪と消費税増税のもとで、くらしは悪化の一途をたどってきました。加えて新型コロナウイルスの影響



は、くらしと営業を窮地に、コロナ特例減免の利用が広がることも、高い保険料に対する問合せや苦情が多数寄せられています。

加入者の7割が所得の低い非正規労働者・年金生活者で占められているのに保険料が高いという構造的な問題を抱えています。

東京都が、国保事業の運営に中心的な役割を果たす保険者として、大幅値上げを抑え、軽減することなど以下のこと

- ① 保険料引き下げのために抜本的な都独自の財政支出を行うこと。
  - ② 子どもの均等割軽減の拡充を。
  - ③ 傷病手当金の支給を自営業者にも拡大すること。
  - ④ 来年度の納付金、標準保険料率の算定を超過も含めて、情報を明らかにすること。
  - ⑤ 強権的な徴収強化、差し押さえをしないこと。
  - ⑥ 区市町村への法定外繰入解消の強要をやること。
- ※一月に国の係数が確定します。

## 年末年始の二次救急医療機関の外来診療は

入院治療や緊急手術を必要とする患者に対応する医療機関(二次救急医療機関)は区内では5つの病院が東京都から指定されています。



[年内の外来診療]

- ① 東京女子医大東医療センター  
3801-1111 25日(土)午前11時まで  
※その後、年内に足立区へ移転します。
  - ② 岡田病院  
3891-2231 30日(木)正午まで
  - ③ 木村病院  
3892-3161 30日(木)正午まで
  - ④ 佐藤病院  
3893-6525 28日(火)まで
  - ⑤ 荒木記念東京リバーサイド病院  
5850-0311 29日(水)まで
- ※新年は、1月4日から通常診療をおこないます。



## 来年の成人式は



コロナ禍前までの成人式

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の中で、例年のサンパール荒川大ホールでの開催を断念せざるを得ませんでした。

感染を抑えられている今年は、サンパール荒川の大ホールとし、①3部制とすること(出身中学校ごとに3グループに分かれて)②式典を90分から30分に短縮③ARフォトフレームを用意し、案内ハガキにダウンロード用のQRコードを掲載し、参加できない新成人を含めて記念写真が取れるようにする。

現在、成人式に参加を申し込んでいる新成人は約600人ぐらいだそうです。

**荒川区の新成人は**(11月30日現在)  
**1809名(男871名、女938名)**

荒川区の成人式は新成人の実行委員会を結成し、10回程度の会議を重ねて準備してきました。

思い出に残るとりくみになりますように!



○日米両政府は2022~26年度の5年間の米軍「思いやり予算」(在日米軍駐留経費の日本側負担)を、約1兆551億円とすることで合意しました。米側の増額要求を受け入れ、現行水準と比べ年約100億円増となり、年平均で約2110億円となりました。日米地位協定上も日本側に支払い義務のない負担。思いやる人が違います

